

神戸市住宅耐震化緊急促進アクションプログラム2024

1 目的

神戸市住宅耐震化緊急促進アクションプログラム（以下「アクションプログラム」という。）は、神戸市耐震改修促進計画に定めた目標の達成に向け、住宅の耐震化を一層促進することを目的に策定する。

なお、毎年度、住宅耐震化に係る具体的な取組を位置付け、その進捗状況を把握・評価するとともに、アクションプログラムの充実・改善を図り、その内容を公表するものとする。

2 位置付け

アクションプログラムは、神戸市耐震改修促進計画に定めた目標の達成に向け、住宅の耐震化を一層促進するために策定し、同計画の改定時に同計画に位置付けるものとする。

3 取組の計画・実績・自己評価

計画

2024年度取組内容

■補助事業

	内容	目標戸数
1	簡易耐震診断推進事業	戸建160戸/共同20棟
2	耐震改修計画策定費補助	戸建50戸/共同15戸
3	耐震改修工事費補助	戸建50戸/共同10戸

■普及啓発等

	内容	
1	全市民に対する普及・啓発	・広報紙、ギャラリー展示等による広報活動 ・web広告、HP等の多様なデジタル媒体を活用した広報活動
2	住宅所有者に対する取組	・DMの送付
3	耐震診断を実施した住宅所有者に対する取組	・耐震診断受診者宛にDMを送付 ・耐震診断受診者へアンケートによる意向確認
4	改修事業者等に係る取組	・住宅改修業者等の情報を窓口等で提供（選定支援システム等） ・兵庫県開催の専門家向け講習会の案内

実績

前年度の実績

	補助事業	実績戸数 (2023年度)	普及啓発等	実績
1	簡易耐震診断推進事業	戸建174戸/ 共同18棟	1 全市民向け	・広報紙、web広告、HP等による広報活動
			2 住宅所有者向け	・DMの送付 ・オープンハウス（公社事業）の開催
2	耐震改修計画策定費補助	戸建36戸/ 共同4戸	3 耐震診断済み住宅所有者向け	・耐震診断受診者宛にDMを送付 ・耐震診断受診者へ電話でヒアリング
3	耐震改修工事費補助	戸建26戸/ 共同16戸	4 改修事業者等向け	・専門家向け講習会の案内 ・住宅改修業者等の情報を窓口で提供

自己評価

2023年度の取組についての評価

- ・2024年1月の能登半島地震の影響もあり、簡易耐震診断推進事業は目標を達成できた。
- ・耐震改修補助は、共同住宅の工事費補助は目標を達成できたが、計画策定は戸建住宅・共同住宅とも目標の達成には至らなかった。
- ・全市配布の広報紙や公共ギャラリーの活用により、全市民に対する啓発を実施できた。
- ・耐震診断受診者に対して、DMの送付や電話によるヒアリングなど、ターゲットを絞った啓発を実施できた。
- ・新たにweb広告を開始したことにより、HPの閲覧件数が大幅に上昇した。

2023年度の課題

- ・web広告等新たな広報手法により、ターゲットを絞った普及啓発を行うことができたが、補助実績には結びついていない。

改善策

- ・引き続き耐震診断員派遣事業及び耐震改修補助事業を実施する。
- ・2024年1月の能登半島地震の影響で、耐震改修への関心が高まっている。従来から行っている全市広告、公共ギャラリーの展示、DMの送付に加え、web広告等の多様なデジタル媒体を活用し、補助制度の積極的なPR活動を継続する。
- ・DMの送付等により、旧耐震住宅オーナーに対し、切れ目のない補助制度を啓発し、耐震改修を促す。